

十九の春

本調子

合、合、乙	老	四	工、四	上	四	合、四	四	合、四	四
-------	---	---	-----	---	---	-----	---	-----	---

合、上、中	合、上、四	合、工	合、五、工	合、工	合、五、工	合、五、工	合、五、工	合、五、工	合、五、工
-------	-------	-----	-------	-----	-------	-------	-------	-------	-------

合、四	合、四	合、上、中	工、合	中、中、上	四、上、四	し た
-----	-----	-------	-----	-------	-------	--------

工、四	上、四	合、五	合、五	七、五	工、合	りえん と
-----	-----	-----	-----	-----	-----	----------

中、上、四	乙、四、合	四、合	乙、老、四	合、中	合、中	もとの
-------	-------	-----	-------	-----	-----	-----

上、中、工	合、工	中、中、上	四、上、四	工、四	上、四	じゅうく に して お くれ
-------	-----	-------	-------	-----	-----	----------------------------

一、私があなたに惚れたのは
ちようど十九の春でした
いまさら離縁と言うならば
もとの十九にしておくれ

二、もとの十九にするならば
庭の枯木を見てごらん
枯木に花が咲いたなら
十九にするのもやすけれど

三、
見捨て心があるならば
早くお知らせくださいね
年も若くあるうちは
思い残すな明日の花

四、一銭二銭の葉書さえ
千里万里の旅をする
同じゴザに住みながら
会えぬ我が身の切なさよ

五、主さん主さんと呼んだとて
主さんや立派な方がある
いくら主さんと呼んだとて
一生忘れぬ片思い

六、奥山ずまいのウグイスは
梅の小枝で昼寝して
春が来るよな夢を見て
ホケキヨホケキヨと鳴いていた